

地下排水槽設置計画の手引き

令和 3 年 4 月 1 日

名古屋市上下水道局

【5】地下排水槽の構造図

- ・平面図には排水槽及び吸込みピットの寸法を記載する。
- ・断面図には排水槽及び吸込みピットの高さ、有効水深、ポンプの起動及び停止水位、流入管・吐出管・通気管の位置を記載する。
- ・臭気発生の恐れがない雑排水槽・湧水槽・雨水槽については、構造図の提出は省略できる。

【6】排水ポンプの資料

- ・排水ポンプの仕様が分かるものを添付する。
- ・臭気発生の恐れがない雑排水槽・湧水槽・雨水槽については、排水ポンプの資料の提出は省略できる。

【7】その他

- ・事前協議後に内容が変更となった場合は、上下水道局給排水設備課と再度協議する。

4. 地下排水槽設置計画書について

地下排水槽（湧水槽、雨水槽も含む）を設置する場合は、「地下排水槽の構造及び維持管理等に関する要綱」に基づき、排水設備工事調書に「地下排水槽設置計画書（第4号様式）」、「地下排水槽設置計画一覧表（第5号様式）」及び必要書類を添付し、上下水道局の審査担当課公所に提出する。ただし、臭気発生の恐れがない排水槽のみ設置する場合は、「地下排水槽設置計画書（第4号様式）」のみ提出を省略することができる。

5. 地下排水槽の維持管理について

- ・「給排水設備の構造と維持管理に関する基準及び指導要綱」及び関係法令を遵守する。
- ・清掃時に発生する汚泥は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規定に基づき適正に処理するものとし、公共下水道に投棄してはならない。
- ・排水槽に関する図面（配管図、構造図等）及び保守点検記録等を整理しておく。

6. 地下排水槽の改善について

地下排水槽に起因して臭気が発生した場合は、上下水道局からの指導に従い、地下排水槽の改善に努める。

排水設備調書類の作成について

令和3年4月1日

1. 取付管同時施行の場合

(1) 取付管築造工事申請書 (第7号様式) 記入例

第7号様式 (第16条関係)

マンション、
寮、アパート等
の場合は空室
を含めた戸数
を記入する

(注)6 に該当
する場合のみ
記入する

取付管築造工事申請書			
(あて先) 名古屋市上下水道局長			
築造場所 名古屋市天白区〇〇三丁目××-××		使用者氏名 愛知 八郎	工費番号
申請者住所・氏名 名古屋市昭和区△△町××番地 名古屋 五郎 電話番号		水栓番号 △△△△	組合受付 年月日
代理人住所・氏名 電話番号		取付管の管径及び箇所数	指定排水設備工事店 (指定番号 商号又は名称 電話番号)
土地又は建物所有者氏名 名古屋 五郎	戸数 1戸	管径 φ150	1ヶ所 既設 0ヶ所 新設
土地建物 建物: 延床面積: m ² 土地: m ²	人員可住戸数	使用水	1 名古屋市水道水 2 井戸水 3 名古屋市工業用水 4 簡易水道 5 雨水利用 6 その他
便所の形態 1. 浄化槽 2. くみ取便所 3. その他(なし、新築中)	関連工事費 有・無 担当	備考 建物名、屋号など現地でもわかりやすい名称 (例)「〇〇アパート」「××菓子店」「〇×商会」「〇×ビル」	
注 1 太線内を記入してください。なお、該当事項は○で囲んで下さい。 2 2人以上が共同で工事を行うときは、申請者住所・氏名欄に代表者を書き「他何名」と記入して下さい。 3 代理人住所・氏名欄は、代理人を選定する場合、又は既に選定している場合に記入して下さい。 4 土地又は建物所有者氏名欄は土地又は建物所有者が申請者と異なる場合に記入して下さい。 5 使用戸数が2以上のときは、使用者氏名欄、水栓番号欄には代表者のそれを書き、代表者以外の者の氏名、水栓番号については、備考欄に記入し、又は別の用紙に記入したものを添付して下さい。 6 土地建物欄については、地階を含む階数が4以上または敷地面積500m ² 以上の場合のみ記入して下さい。 7 名古屋市下水道条例施行規程第18条第1項第1号から第4号までに定める関連工事費の徴収対象に該当する場合には、別に「下水排出計画書」を提出して下さい。			

2種類以上
使用の場合
はもれなく
記入する

(おもて)

設計番号	採用単価 (一般・官公署)	年月日	平面図 (取付管の位置関係がわかるように記入して下さい)
取付管径	箇所数	徴収延長	舗装
			有・無
設計			
種目	箇所数	単価	金額
mm取付工			
計			
工事費納入年月日	年月日		
精算	実延長	舗装種別	m
	m	舗装種別	m

(うら)

取付ますから道路境界および
隣地境界までの距離を必ず記入する

2. 既設取付管利用（1. 同時施行にて取付管築造時を含む）又は取付管営業所施行の場合

(1) 取付管・排水設備・水洗便所工事（承認）申請書（第8号様式）記入例

（一戸建て住宅新築の例）

第8号様式(第16条関係、第21条関係)

取付管・排水設備・水洗便所工事（承認）申請書

(宛先)名古屋市上下水道局長

決裁	設計・審査 完成	所属長	係長	係	係	係	照査	受付
								確認

(宛先)名古屋市上下水道局長

受付	年月日	完成	年月日	水検番号	第○○○○○号
	第 号	検査	年月日	完成予定	××年×月△日

工事種別	1. 新増築 2. くり取改造 3. 浄化槽廃止 4. その他	排除方式	合流式(II)
施工場所	区 守山 ○○丁目××番地	屋号、またはアパート等住宅名	戸数
申請者	名古屋市守山区○○通×丁目××	氏名	電話番号
代理人	名古屋 八郎		○○○-○○○○
使用者	(申請者と一緒にあれば記入しないでください)		
建物所有者	(申請者と一緒にあれば記入しないでください)		

既設	合流式	150mm 簡所	汚水取付管	100mm 簡所	雨水排水	建物・土地
	分流式	200mm 簡所	150mm 簡所	150mm 簡所	雨水排水	
申請	築造	mm 簡所	築造	100mm 1 簡所	雨水排水	地上 2階 地下 階
撤去	mm 簡所	撤去	mm 簡所	mm 簡所	雨水排水	延床面積 120㎡ 敷地面積 140㎡
業種等	1. 一般住宅・共同住宅 2. 事務所 3. 工場・事業所(規制外) 4. 店舗施設(規制外) 5. その他(規制外)					
給水工事	水道メータ取付部分の口径50mm以上の給水工事 2. 配水管布設を伴う給水工事；市水以外の他水使用(井水・工業・その他)					
特記事項	阻集器	有・無	デイスロー排水処理システム	有・無	通気方式	各個・ルーフ・伸頂 無
	地下排水槽	有・無	浸透雨水ます	個	浸透トレンチ	(m) 雨水貯留 (m) その他 ()
	雨水流出抑制	有・無				
	設計・審査	年月日	竣工	年月日		

本管径	φ	mm
本管土被	H	mm
取付延長	L	m
舗装種別		m
毎延長		m

No.××× ○○ 株式会社
電話番号 052-△△△-0000

名古屋市指定水道工事店協同組合

第 号

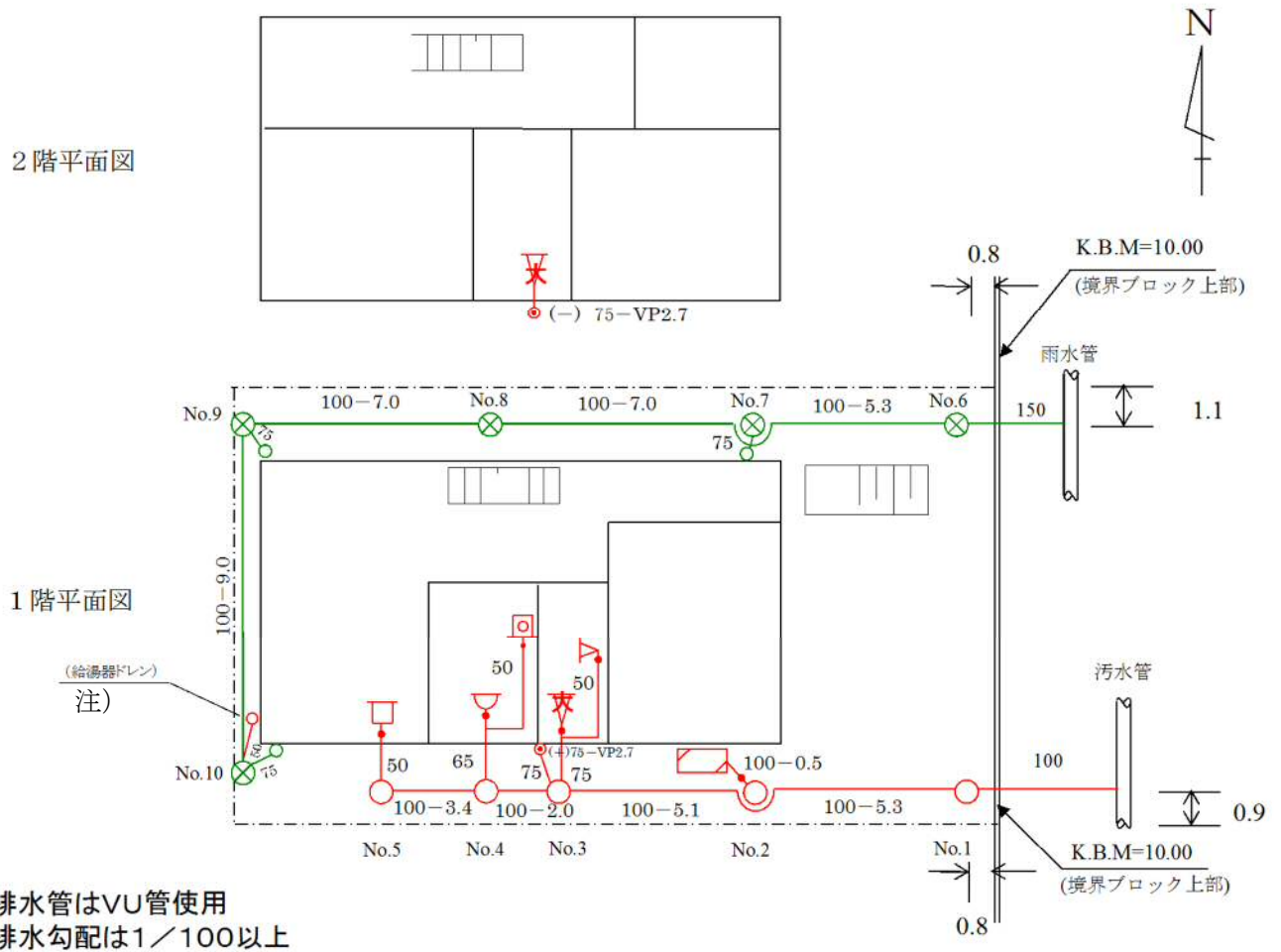
(申請に際する注意事項)

- 大略図を記入し、該当事項を○で囲んでください。
- 二人以上が共同で工事を行うときは、代表者名を申請者の住所氏名欄に代表者以外の方の氏名を備考欄に記入してください。
- 代理人の住所氏名欄は、代理人を指定する場合又はすでに指定している場合に記入してください。
- この申請書には、排水設備図面その他必要な書類を添えて提出してください。
- 水洗便所工事で申請者と建物所有者が異なる場合は事前に建物所有者の承諾を得てください。
- 名古屋市下水道条例施行規程第18条第1項第1号から第4号までに定める関連工事費の徴収の対象に該当する場合には別に「下水排出計画書」を提出してください。
- 本件工事及び本件排水設備に係る事項につき、利害関係人その他第三者から異議が発生した場合は、申請者が一切を解決してください。
- この申請による工事には、名古屋市下水道条例の適用があります。

(設計・施工に関する留意点)

- 排水設備の設置にあたっては、下水道法や排水設備規程のほか、関係法令等遵守してください。
- 名古屋市では、排水設備と下水道整備の連携を図りつつ、全土域を対象に1時間約50センチの降出に対応する施設整備をしています。必要に応じて雨水流出抑制を検討してください。
- 建物の構造が、地下又は半地下構造となる場合や宅地が道路より低い場合は、下水道本管からの下水の逆流への対策を検討してください。
- 取付管の新設が必要な場合、公道部の地下埋設物等が支障とならないように、宅地内の取付ます両さ及び取付位置を検討してください。

作成例（分流式・雨水管接続・敷地内落差あり）



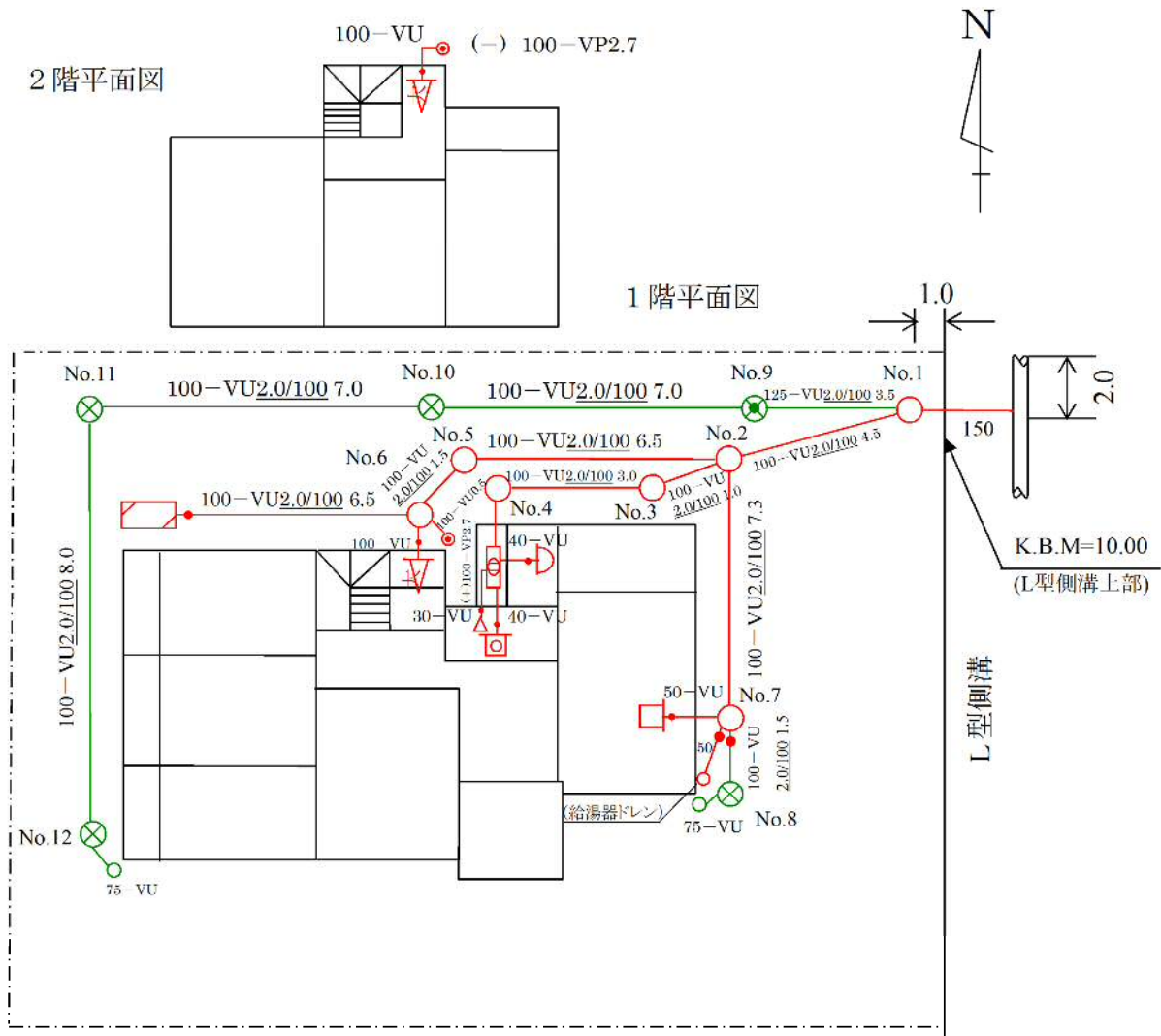
No.	内のり寸法	基準高 [m]	深さ [mm]	蓋の種類	No.	内のり寸法	基準高 [m]	深さ [mm]	蓋の種類
1	②	10.00	710	P	6	②	10.00	760	P K
2	①.5	10.45	1050 560	P	7	①.5	10.45	1050(150) 810	P K
3	①.5	10.50	510	P	8	①.5	10.50	720(150)	P K
4	①.5	10.50	470	P	9	①.5	10.50	580(150)	P K
5	①.5	10.50	400	P	10	①.5	10.50	400(150)	P K

※記入例 (②) ・ ・ 丸ます、内のり寸法20cm
(③) ・ ・ 角ます、内のり寸法30cm

※ 雨水系統のます深さは、泥だめを含まない表示とし、泥だめの深さは別途 () 表示する。

注) 給湯器のドレン排水を雨水系統に接続する場合は、営業センター・営業所又は給排水設備課まで事前に相談すること。図面はドレン配管は赤色、接続先の雨水系統は緑色とする。

作成例（合流式・排水ヘッダーあり）



No.	内のり寸法	基準高 [m]	深さ [mm]	蓋の種類	No.	内のり寸法	基準高 [m]	深さ [mm]	蓋の種類
1	②	10.00	710 470	P	7	①.5	10.17	400	P
2	①.5	10.05	430	P	8	①.5	10.20	400(150)	PK
3	①.5	10.05	410	P	9	①.5	10.05	690(150)	PK
4	①.5	10.10	400	P	10	①.5	10.10	600(150)	PK
5	①.5	10.10	330	P	11	①.5	10.20	560(150)	PK
6	①.5	10.10	300	P	12	①.5	10.20	400(150)	PK

※記入例 (②) ・ ・ 丸ます、内のり寸法20cm
(③) ・ ・ 角ます、内のり寸法30cm

※ 雨水システムのます深さは、泥だめを含まない表示とし、泥だめの深さは別途 () 表示する。